社会貢献活動（インターンシップ）の実施報告

（一社）　四国林業土木協会

活動内容	高校生を対象とした現場見学会を実施

１　実施年月日　：　令和２年１０月１６日・１０月２８日
２　実施場所　　：　高知県長岡郡大豊町（民有林直轄治山事業地）
　　高知県吾川郡いの町（皆又谷山国有林内の林業専用道）
３　参加会員数　：　高知農業高等学校森林総合科２年生１８名、３年生２０名、教諭２名
　　四国森林管理局４名、嶺北森林管理署５名、
　　会員企業２社
４　活動内容

四国森林管理局では、森林及び林業などへの理解と関心を醸成することを目的として、高校生を対象に森林環境教育を毎年実施していますが、治山や林道工事を実施している会員企業もこの活動に協力しています。

（１）１０月１６日　地すべり防止工事

嶺北森林管理署管内では、昭和３３年から大豊町南小川地区で民有林直轄地すべり防止事業が実施されています。

高知農業高校２年生１８名を対象に、西峰地区集落活動センターで座学による治山事業の目的や過去の災害状況等の説明後、沖地区の現地で、会員企業が施工している地すべり防止工事の現場見学会を実施しました。

（２）１０月２８日　林道（林業専用道）開設工事

高知農業高校３年生２０名を対象に、同じく嶺北森林管理署管内のいの町皆又谷山国有林において、会員企業が施工している名野谷225林業専用道新設工事の現場見学会を実施しました。

参加した生徒たちは、森林管理署等の監督職員や現場代理人から、工事の目的や施工方法などについて説明を受け、その後、現場内を見学しながら工事に当たって注意している点や工夫していること等の質問を熱心にしていました。

高校を卒業後、地元を離れて他分野に就職するケースが多い中、このような現地見学会を通じて、高校生に国有林野事業や林業土木について興味を持っていただき、林業や林業土木に就職してくれるための一助になればと考えています。

当協会及び会員企業は、関係機関と連携し、現場見学会の開催やインターンシップなどに積極的に協力したいと考えています。

活動写真

10月16日　地すべり防止工事

座学による治山事業の学習

地すべり対策の集水井工の見学

地すべり対策の排水トンネル内

地すべり対策のアンカー工（施工中）

10月28日　林道新設工事

現場代理人による工事概要説明

掘削作業中の見学

土質区分の説明を受ける生徒

ドローンによる記念撮影